

「介護相談窓口 通信」 2023年9月号

※豆知識(脳梗塞で麻痺がある方の介護について②)※

「脳梗塞」などの後遺症による麻痺とは、体の半分が動かない状態となることを言います。

この「麻痺」には個人差があり、要介護2・3程度であれば、自宅で生活することが可能ですが、要介護4・5などの重度になると、ほぼ寝たきり状態となります。

この要介護4・5程度になると、自宅での在宅生活は厳しく、食事・トイレ・入浴など全ての行為に介助が必要になり、介護経験のないご家族が介護されるのは大変難しい状態です。特に、仕事をしながらの介護はお互いに負担が大きくなります。また、日中一人で自宅にいることは困難ですので、誰かが常に側にいる状態が望まれます。

できれば、介護施設を検討していただきたい状態です。介護施設は「特別養護老人ホーム」「有料老人ホーム」「サービス付き高齢者向け住宅」などがあり、費用もそれぞれです。施設内で実施できる介護内容も違いますので、実際に見学に行かれて説明をお聞きになることをお勧めします。

どのような施設が適切かなどは相談窓口で相談が可能ですので、是非、ご利用ください。

【介護アドバイザー 湯浅 美佐子】

大阪公立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で
「介護相談窓口」開設！

場 所:大阪公立大学杉本キャンパス 1号館1階
女性研究者支援センター(研究推進課分室)
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

利用対象:連携機関の研究者、大学院生等

メール:gr-knky-f-soudan@omu.ac.jp

電 話:06-6605-3455

相談窓口HP:<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにて
お問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。
(Zoomによるオンライン相談も可能です。)

ホームページを公開中
<https://diversity-oows.jp/>

介護相談室利用可能日

時間:各日10:00~16:00

2023年

9月14日(木)、9月21日(木)

10月12日(木)、10月19日(木)

次回は、10月初旬に発行します。